



# 学校だより



7月号

令和6年6月28日  
江戸川区立瑞江小学校

## 夏休みまであと1か月、安全に

副校長 小出 紀幸

今年は6月に入ってもなかなか梅雨入りしませんでした。これも気候変動の影響かと少々心配していましたが、ちょうど夏至の日の6月21日(金)にようやく関東地方も梅雨入りしました。平年より約半月も遅い梅雨入りでした。関東地方の梅雨明けは平年で7月19日ごろということで、おそらく約1か月間、夏休み直前まで曇りや雨の日が続いていきそうです。

6月は14日(金)と15日(土)に学校公開がありました。たくさんの保護者、地域の皆様にご来校いただきました。ありがとうございました。17日(月)からは水泳指導も始まりました。雨で中止になることもありますが、どの学年の児童もしっかり水泳の授業のルールを守り、安全に気を付けて水慣れや泳ぎの練習に取り組んでいます。

24日(月)には3年生が社会科見学に出かけました。朝は早めの出発だったので、月曜朝の全校朝会では校長先生に代わって私が3年生以外の児童に向けて話をしました。「交通ルールをしっかり守ること」と「熱中症に十分気を付けること」の2点でした。

### 【交通ルール】

江戸川区内や瑞江地区において、小学生がかかわる交通事故や救急車搬送が増えています。公道においては道路交通法が適用され、歩行者も「信号機に従うこと」や「歩道や道の端を通行すること」、「横断歩道で横断すること」などが義務付けられています。道路はルールを踏まえず好き勝手に使ってよいものではないことを話し、自分やまわりの人が交通事故で痛い思いや悲しい思いをすることがないように常に気を付けて通行するように声をかけました。

### 【熱中症防止対策】

梅雨は明けていませんが、梅雨の晴れ間には気温が急激に上昇する日があります。6月中にも暑さ指数が危険水準に達して、校庭体育の中止や休み時間の外遊びの中止がありました。児童にはこれから夏休み前までは屋外での活動の中止が幾度か起こりうることを知らせ、こまめな水分補給や休憩をすること、よく寝てよく食べて体調を整えることを意識するよう話しました。

6月14日(金)には、1年生を対象に歩行者シミュレータを活用した交通安全教室を実施しました。9月には3年生の自転車交通安全教室も予定しています。学校では日々の学業と並行して、計画的に安全教育を行っています。また、熱中症の注意喚起や対応は、養護教諭を中心に全職員で組織的に行っています。交通安全や熱中症防止対策は学校での取組と合わせて、ご家庭での保護者の皆様による声かけやご指導、模範的な振る舞いが不可欠です。学校と家庭が連携して、児童の日々の安全を守り、安全についての意識を育てていきたいです。皆様のご理解、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。